授業科目			対象学科・専攻		年 次	期別	
Java演習 II Java Programming Exercises II			情報メディア学科		2年次	後期	
講義・演習・実技・ 実習・実験	単位数	卒業認定		担 当 教 員			
演習	2	選択		林 孝哉			

## 概要

Java 言語を用いて、GUI アプリケーション開発や Web アプリケーション開発の基礎について学ぶ。

## 到達目標

- (1) Java 言語による GUI アプリケーション開発手順を理解し、基本的な GUI アプリケーションを開発できる。
- (2) イベント処理を用いた GUI アプリケーションを開発できる。
- (3) マウスイベント処理を用いた GUI アプリケーションを開発できる。
- (4) グラフィックスを用いた GUI アプリケーションを開発できる。
- (5) Java 言語による Web アプリケーション開発手順を理解し、Web アプリケーションを開発できる。

## 授業内容とすすめ方

- 1 統合開発環境を用いた Java アプリケーションの開発
- 2 統合開発環境を用いた Java アプリケーション開発課題
- 3 GUI アプリケーション作成の基礎
- 4 GUI アプリケーションの作成: イベント処理の基本
- 5 GUI アプリケーションの作成: Swing コンポーネントの基礎
- 6 GUI アプリケーションの作成: Swing コンポーネントの応用
- 7 GUI アプリケーション作成課題(イベント処理)
- 8 GUI アプリケーションの作成:マウスイベント処理
- 9 GUI アプリケーションの作成:グラフィックス処理
- 10 GUI アプリケーション作成課題(マウスイベント・グラフィックス処理)
- 11 HTML の復習
- 12 Java による Web アプリケーションの作成
- 13 Web アプリケーションの作成:サーブレットの基礎
- 14 Web アプリケーションの作成:パラメータの受け渡し
- 15 Web アプリケーションの作成:サーブレットによる Web アプリケーション作成課題

テキストおよび 参 考 文 献	テキスト:なし(適宜プリント配布) 参考文献:きしだ なおき、「創る Java NetBeans でつくって学ぶ Java GUI & Web アプリケーション[改訂第3版]」、毎日コミュニケーションズ、2009. (ISBN-13: 978-4839932534)
メッセージ な ど	オブジェクト指向、Java の文法(「Java 演習 I」の範囲)について、理解していることを受講の前提とする。HTML の基本も理解していることが望ましい。ウェブデザイン実務士:選択必修科目

ルーブリック評価を用いた成績評価										
到達目標	優	良	可	不可	評価手段	評価 比率				
<ul><li>(1) Java 言語による GUI アプリケーション 開発手順を理解し、 基本的な GUI アプリケーションを開発 できる。</li></ul>	ほぼ完璧に 基 本 アプリ ケーション を作成でき る。	大きな間違いが無く、 GUI アプリケーション を作成できる。	間違いはいる が、最本の GUI ケー を作成 る。	基 本 的 な GUI アプリン ケーショでさ ていない。	課題 レポート (知識・理 解・思考力・ 判断力・表現 力)	10%				
(2) イベント処理を用 いた GUI アプリケー ションを開発でき る。	ほぼ完璧に イベン用いた GUI アション を作成る。	大いイ理 GUI ケをる。 は無ン用アシ成 でのでする。	間 は な の が の が の が の の の の の の の の の の の の の	イベント処 理を用プリケー を作成でしたい。 でいない。	課題 レポート (知識・理解・思考力・ 判断力・表現力)	20%				
(3) マウスイベント処 理を用いた GUI アプ リケーションを開 発できる。	ほぼマントに アクリント アクリント はできる。	大いマン用アシ成きがス処たリンまで な無ス処たリンき でもないでする。	間くがのべを GUI ケをる。 いる限イ理たリンき の、マンカーアシ成ののでである。	マウトの GUI アプリンを アンシで がい。 ない。	課題 レポート (知識・理解・思考力・ 判断力・表現力)	20%				
(4) グラフィックスを 用いた GUI アプリケ ーションを開発で きる。	ほぼ完璧に グラスを用い クスをリアーションを作成 きる。	グラフィッ	間違いはいる が、グラス GUI ー かた サンを できる。	グラフィッ クスを用い た GUI アシ リケを作成 さ て い。	課題 レポート (知識・理解・思考力・ 判断力・表現力)	10%				
<ul><li>(5) Java 言語による Web アプリケーション 開発手順を理解し、 Web アプリケーションを開発できる。</li></ul>	ほぼ完璧に Web アプリ ケーション を作成でき る。	大きな無く、 基本アプリン を作成で る。	間違いはい くが、最低の が、最低アプリケーションを作成で きる。	Web アプリ ケーション を作成でき ていない。	課題 レポート (知識・理解・思考力・ 判断力・表現力)	40%				